

自分たちから始めよう 市民活動、前橋を豊かに



バルーンアートで笑顔彩る
趣味でバルーンアートを作る、ば
るーんあーとくらぶの神宮さん。作
品を、学校や地域の祭り、高齢者サ
ロンなどで披露したり、参加者と一
緒にバルーンを作ったりしています。

「主婦なので、新たな人付き合い
が生まれることは多くないんです。
でも、Mサポに登録してから依頼が
増えていろいろな場所に行くよう
なり、顔を知ってもらえて、人脈が
広がりました」

活動のきっかけは、自分の子がバ
ルーンアートを好きだったから。子
どもの喜ぶ顔見たさで始めたと言
いますが、今では市内に笑顔が広が
っています。

☎ 市民活動支援センター
027・210・2196



市民活動を知っていますか

市民活動は、ごみ拾いなどのボ
ランティアだけではありません。
社会の課題を解決するために取り
組む団体もあれば、団体の特性や
会員の特技を地域に広げる活動
する団体もあります。
行政サービスなどのように平等
であることなどの決まりはありま
せん。役に立ちたい思いを実現す
るため、自由に活動できます。だ
からこそ多くの団体が立ち上がり、
今、本市の大きな力となっている
のです。

Mサポは手助けする組織

Mサポでは、登録団体に向けて、
会議室や印刷コーナー、情報提供
コーナーなどの設備を貸し出しし
て支援しています。

また、活躍の機会を作る「つな
がる3分プロジェクト」を毎年開
催。他の団体や企業、ボランティア
アとの協働を目指し、マッチング
を行っています。

自治会や高齢者サロンでイベン
トを行う「元氣お届けたい」には
30団体が登録。市民活動の活躍の
場は、市内全域に拡大しています。

記念講演を開催しました

Mサポは、前橋市民活動支援セ
ンターの愛称。平成19年に前橋プ
ラザ元氣21内へ移転してから、今
年で10周年を迎えました。

これを記念して、1月29日に「地
域が輝く市民活動」を大阪ボラン
ティアの会の早瀬昇さんを講師に
開催。全国の実例を交えて市民活
動を楽しく続けるコツを、笑いを
交えて話しました。



市民の力が生きる素敵な街づくり
に参加が生み出す自治の街へ
講師 大阪ボランティア協会 常務理事 早瀬 昇 氏



助成金申請のポイントを学ぶ

Mサポセミナー「助成金セミナー」を開催。市民
活動団体の資金調達について、助成側の企業・法人を
講師に招き、助成金の説明やポイント、申請書の書き
方を学びます。

日時= 3月7日(水)午後6時~7時30分

会場= 前橋プラザ元氣21

対象= NPO法人、ボランティア団体など、先着20人

☎ 2月26日(月)までに市民活動支援センター

☎027-210-2196へ

NPOの運営を社労士が解説

Mサポセミナー「NPO法人の運営」を開催。法人設
立後の事業報告書、活動計算書などの提出書類、提出先
機関、監査のチェック事項、雇用など日々の運営につ
いて、社会保険労務士が話します。

日時= 3月8日(木)午後6時~8時

会場= 前橋プラザ元氣21

対象= NPO法人やNPO法人に関心のある人、先着20人

☎ 3月4日(日)までに市民活動支援センター

☎027-210-2196へ